

# 地方創生 やらまいか通信 vol.75

発行日：平成 28 年 12 月 19 日

## 袋井市文化協会「写真部」× FAAVO 静岡



本市  
初成立

写真がつなぐ人とまち  
「ふくろい夢カレンダー」  
で地元愛を届けたい！



### クラウドファンディングの活用 (資金&ファン集め)

目標金額 400,000 円

達成率 112% 支援者 109 人 集まった金額 449,000 円

(取組の概要)

カレンダー制作費 (1,000 本予定)、リターン品 (送料含む)、FAAVO 手数料含  
合計 1,400,000 円

※この内の400,000円をFAAVOにて募り、事業を成立させました。

## (取組の背景)

「袋井市文化協会」は本年度、設立 50 周年目を迎えました。

現在 33 部、1,345 人の会員が、地域文化の振興と発展を目指し、書や絵画、音楽、写真をはじめ、歴史文化、伝統芸能など、市民の皆さんとともに地道な活動を重ねています。

昨今、会員の平均年齢が上がってきていることに加え、周囲を見渡すと核家族化の進展や夫婦共働き家庭が増え、子育て世代にとっては大変な時代になったと実感。

こうした時代、私たちは自らの持つ「知識」や「技」を生かし幅広い世代に支持される活動によって、地域貢献できる団体へと成長することを、文化協会設立 50 周年目を契機に新たな目標として掲げました。



▲袋井市文化協会・写真部「ふくろい夢カレンダー」のプロジェクトメンバー

そこで、今回は活動の場をさらに広げるため、自分たちが撮り貯めた写真の中から選りすぐりの作品を素材にカレンダーを作成することにしました。

### プロジェクトメンバーの声

私たちは、若い世代の皆様とのふれあいを大切に、地域の元気をサポートしたいと考えています。

お子さんからお年寄りまで、みんなが元気にふれあい、お互いを支え合うことのできるまちづくりが私たちの目標です。



## 地方創生総合戦略 ～抜粋～

### 挑戦2 ふくろい「場のチカラ」を向上させる挑戦

市民の生活に潤いと安らぎを与える「袋井らしさ」を追求し、地域資源と ICT の結合などにより、地域経済を支える産業の生産性の向上と活性化に挑む。

#### 「ふくろい版グローバルイノベーション戦略」(H28～H30)

訪日観光客などの誘致や ICT の積極的な活用により新たな人や技術の交流を増やすことで、「まちのグローバル化」や「地域課題の解決」を図り、第 4 次産業革命を見据えたまちづくりを総合的に推進する。

- オープンデータやクラウドファンディングを活用した新事業の創出ほか
- 特産物やラグビー W 杯をフックとした誘客活動や商品造成ほか